

高次脳機能障害にかかる相談窓口

＜相談窓口＞ 支援拠点機関に相談窓口を設置しています。

| | | |
|--------------|--|---|
| 支援拠点機関名 | 川崎医科大学附属病院 リハビリテーションセンター | 社会福祉法人 旭川荘 |
| 電話相談窓口 | (代表) 086-462-1111 (内線) 22820 | 086-245-7361 |
| 基本的な 対応日時 | 月曜～金曜 9:00～16:00 | 月曜～金曜 8:30～17:15 |
| 相談内容 | ○診断、治療、リハビリテーションに関する事 ○就業・就学、福祉、在宅に関する相談支援 ○家族支援 | ○生活訓練に関する事 ○就業・就学、福祉、在宅に関する相談支援 ○家族支援 |

＜家族会＞ 下記の団体において、家族会活動、電話相談も行っています。

| | |
|--------------|--|
| 団体名 | NPO法人 おかやま脳外傷友の会・モモ |
| 電話相談窓口 | 『工房かたつむり』内事務局 086-463-9400 |
| 基本的な 対応日時 | 月曜～金曜 10:00～16:00 |
| 相談内容 | ピアサポート：当事者、家族の悩みの問題解決のために 同じような経験をしてきた当事者・家族が対応します。 ・電話相談 ・面談 ・当事者・家族同士の話し合い |

【高次脳機能障害】

交通事故やスポーツ事故などによる外傷性脳損傷や脳血管障害、脳腫瘍、脳炎などの病気より、記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害などを生じることがあります。これらの症状によって、日常生活または社会生活に制約がある状態を「高次脳機能障害」と言います。

【県の取り組み】

○高次脳機能障害支援モデル事業（平成14年度～17年度）

機能回復訓練、社会復帰支援や生活・介護支援及び各種の制度を活用したサービスの試行的提供と支援体制の確立を図りました。

○高次脳機能障害支援普及事業（平成18年度～）

支援拠点機関を中心として、専門的な支援と地域ネットワークの充実に努め、適切な支援が提供される体制整備と適切な支援の普及を目指しています。